

令和4年度「しまねっ子！元気アップ・カーニバル」 開催校の紹介

「しまねっ子！元気アップ・カーニバル」は、「しまねっ子！元気アップソング&ダンス」や、柔軟運動、また短縄、長縄やボール等を使った「しまねっ子！元気アップ・プログラム」の15種目の中から好きな数種目を選択して異学年・同学年の友だちと一緒に仲良く楽しんで運動する集会活動です。15種類の運動種目には、島根県の地名にちなんだ名前が付けられています。

以下はこの集会活動を開催した学校の紹介です。友だちと声をかけ合う姿、助け合いながら記録の向上を目指す姿、運動することに夢中になって楽しんでる姿など、さまざまな子どもたちの姿が見られます。

なお、カーニバル開催校には株式会社ローソンの協力により運動用具等が贈られました。

◆第23回◆ 大田市立久屋小学校 全校 49名 開催日：2月21日（火）

これまで、体育の学習や業間運動として取り組んできた長縄や短縄の練習や柔軟運動の成果を披露する時間としてカーニバルを行いました。

持久跳びで、懸命に跳んでいる仲間を熱心に応援する姿や、8の字跳びで、縄に入るタイミングをグループ内で教え合う児童の姿など、普段以上に盛り上がった1時間でした。記録更新を達成した児童も多かったようです。

今後も、体を動かすことの楽しさや喜びを感じながら、継続的に様々な運動に挑戦してほしいと思います。



◆第22回◆ 吉賀町立柿木小学校 全校 55名 開催日：2月8日（水）

柿木小では毎年、冬に縄跳びをテーマとした全校での運動を行っており、今年度も一人一人が目標を設定し、継続的に縄跳び（短縄・長縄）や柔軟運動に取り組んでいます。

この日は、低学年と3年生以上に分かれてカーニバルを行いました。授業中だけでなく、休み時間にも進んで練習してきた児童が多いようで、持久跳びや8の字跳びなどに諦めず、粘り強く取り組む姿からも思いが伝わってきました。上学年の姿がよい刺激になっていることから、次回全校で開催できることを期待したいと思います。



◆第21回◆ 松江市立竹矢小学校 3、4年生 105名 開催日：2月7日（火）

今年度は、2学年ずつのペア学年での縄跳び集会となりましたが、この日に向けて、授業だけでなく休憩時間も進んで練習を重ねてきました。

「松江城忍者8の字跳び」では、声を掛け合ったり励まし合ったりと、協力して取り組もうとする態度が見られました。また、短縄チャレンジや模範演技では、練習の成果を発揮しようという気持ちが伝わってきました。

今後も、運動を通して成功の喜びや仲間と一緒にやる楽しさを感じながら、元気な体をつくってほしいと思います。



◆第20回◆ 雲南市立三刀屋小学校 全校 215名
開催日：2月3日（金）

この時期の体育学習で行っている縄跳びのまとめとして、体育委員会の児童が中心となり「最後まで諦めず力を出し切ろう」のめあてのもと、集会を行いました。

体育委員による準備運動で心と体をほぐした後、短縄では個々が自分の選んだ技に挑戦したり、名人に挑んだりして成果を披露しました。長縄では、学級対抗8の字跳びを行い、2分間の回数を競い合いました。

異学年での運動を見合うことでよい刺激となり、志向面の向上につながる貴重な時間となりました。



◆第19回◆ 雲南市立海潮小学校 全校 56名
開催日：2月3日（金）

2学期末から体育授業や休み時間、冬休み中を利用して取り組んだ短縄や長縄の成果を発表する機会である「縄リピック」を元気アップ・カーニバルとして行いました。

青組 VS 赤組のチーム戦とし、種目が終わるごとに更新される得点掲示に会場は大いに盛り上がりました。その中で、児童一人一人の熱心な姿に対し、組を問わずに温かい拍手が贈られる様子が見られ、心も体も温かくなりました。

縄跳びで経験した、こつをつかお楽しさや記録が伸びる喜びを、今後の体力向上につなげてほしいと思います。



◆第18回◆ 浜田市立今福小学校 全校 39名
開催日：2月1日（水）

今福小学校では、年間を通して全校での体育活動を継続的に実施しており、この日は保健体育委員会が主体となってなわとび集会を計画、運営しました。

児童の感想には、自分自身の技能向上だけでなく、仲間と認め合い、励まし合うことの良さや楽しさを実感したことが書かれていたようで、運動に対する前向きな気持ちが育っていることを感じました。

今後も、個人でも集団でも楽しく、仲よく、体力向上に取り組める機会を大切にしてほしいと思います。



◆第17回◆ 出雲市立長浜小学校 2、4、6年生 173名

開催日：1月31日（火）

スポーツ委員会の児童が計画したなわとび集会で2年ぶりのカーニバル開催となりました。（昨年度は校内開催）

持久跳び（短縄）、8の字跳び（長縄）に加え、縄跳び名人と勝負するコーナーがあり、それぞれがとても盛り上がりました。感想には、「最後まで元気・笑顔・全力で跳べてよかった。」「6年生の三重跳びがすごかった。いつか跳べるようになりたい。」といったものがあり、「する」「見る」の両面で充実した時間となったことが伝わりました。

今後も目標をもち、楽しく運動をしてほしいと思います。



◆第16回◆ 出雲市立西野小学校 5年生 128名

開催日：1月30日（月）

毎年、冬場の体づくりの一環として取り組んでいる縄跳びでカーニバルを行いました。

今年度から取り入れた「リズム縄跳び」では、進級を目指して取り組む中で、できる技が増えている児童が多いようです。また、8の字跳びでは、5年生全員が縄に入ることができるようになったということで、実際の動きからも着実に力を付けていることが伝わってきました。

このよい流れを継続し、動きの上達や記録の伸びを楽しみながら、運動に取り組んでほしいと思います。



◆第15回◆ 安来市立南小学校 全校 67名

開催日：1月30日（月）

ドジョウすくい3種目柔軟運動や、体育の時間や休み時間を使って取り組んできた短縄や長縄の成果を発表する場として元気アップ・カーニバルを開催しました。

カーニバルでは、この日を目指し練習に励んできた短縄や、縦割り班で励まし合い、教え合う中で高まってきた8の字跳びの成果が随所に現れていたようです。

今後も、短縄、長縄ともに、多様な跳び方に触れたり、体験したりできる活動を計画し、運動を楽しみながら体力向上を進めていってほしいと思います。



◆第14回◆ 出雲市立多伎小学校 全校 129名

開催日：1月27日（金）

3学期に、体力向上に向けて取り組んできた短縄や長縄、柔軟運動の成果を披露し合う集大成の全校なわとび集会を、元気アップ・カーニバルとタイアップして開催しました。

保護者の方々も見守る中、子供たちは笑顔で精一杯に運動に取り組み、互いの頑張りに拍手を贈り合ったり、縦割り班での長縄でタイミングを教え合ったりと、集団でこそ味わえる運動の楽しさや喜びを感じることができました。

集会後も縄跳びを楽しむ子供たちの姿が見られているようです。更なる「元気アップ」に期待しています。



◆取組紹介◆ 出雲市立須佐小学校 全校 74名

取組の期間：11月22日（火）～12月16日（金）

今年度は全校での元気アップ・カーニバルは中止となりましたが、学年ごとに挑戦する種目を決め、約1か月間、記録の更新を目指して頑張りました。（1～4年生：松江城！忍者8の字跳び、5、6年生：よどみなく跳ぼう！高津川清流長縄ジャンプ）

活動を通して、クラスで団結して1つのことに挑戦する楽しさを感じ、休憩時間も声を掛け合い練習する児童の姿が多く見られました。これからも、仲間と協力する楽しさ・大切さを忘れずに、運動を継続してほしいと思います。



◆第13回◆ 飯南町立頓原小学校 全校 57名

開催日：11月29日（火）

縦割り班ごとに分かれ6つのコーナーを回り、提示された達成目標を目指して元気アップの運動に挑戦しました。

班によっては、クリアできない運動もありましたが、「水産浜田とびうおキャッチ」を成功し、全員で歓声を上げて喜ぶ姿や、「石見銀山間歩フープくぐり」で、思い切ってフープに飛び込もうとする友達を応援する姿が見られるなど、仲間の存在が運動の楽しさにつながっていることを感じる事ができました。今後も継続して取り組み、運動することのよさを感じながら、力を伸ばしてほしいと思います。



◆第12回◆ 安来市立赤屋小学校 全校 23名

開催日：11月24日（木）

全校児童が集まり、普段一緒に体育をしない友達と協力したり声を掛け合ったりしながら楽しく運動することを通して、大人数で運動をするよさを味わうことができました。

柔軟運動、対面パス、大玉ドッジの3つの運動に取り組んだ子どもたちの感想には、成功の喜び、失敗の悔しさだけでなく、相手が捕りやすいパスを心がけたことや周りに助けってもらった感謝の気持ちなどが綴られていました。

今後も、全校で運動する機会を設定し、互いに高め合いながら力を伸ばして行ってほしいと思います。



◆第11回◆ 安来市立母里小学校 3～6年生 48名

開催日：11月22日（火）

母里小学校でのカーニバルは2学年ずつ行い、柔軟運動の後、グループ対抗で3つの運動に挑戦しました。

「隠岐の牛突き かべ突きパス」では、壁との距離やボールを投げる力加減などを考えて、声をかけ合ったり調整したりしながら徐々にコツをつかんでいきました。

「奥いずもおろち みんなでジャンプ」では、1回1回本気で挑戦し、みんなで喜びや悔しさを共有する姿がとても印象的でした。「協力してできた」「もっとやりたい」といった感想もあり、継続した取組への発展に期待が膨らみました。



◆第10回◆ 邑南町立日貫小学校 全校 11名

開催日：11月2日（水）

日貫小学校では、「しまねっ子！元気アップ・ダンス」や「水産浜田 とびうおキャッチ」にチャレンジしました。

元気アップ・ダンスを踊るのはみんな初めてで、はじめは照れ臭さもありましたが、徐々に心も体もほぐれ、笑顔で楽しく踊りきることができました。

後半は、ボールに慣れる運動や「とびうおキャッチ」に挑戦しました。仲間と息を合わせることや移動距離、投げるボールの高さなどを考えて行う中で、ボールに親しんでいきました。今後も挑戦を続けて行ってほしいと思います。



◆第9回◆ 吉賀町立六日市小学校 全校 86名

開催日：10月26日（水）

六日市小学校では、朝活動の時間を活用し、元気アッププログラムを参考にした、投運動や登り棒、柔軟、マラソンなどの種目に継続的に取り組んでいます。

カーニバルでは、昨年度と同様に六日市小で長年継続している「みろくマラソン」を行いました。

本番に向けて行ってきたランニングや体カづくりを生かし、児童一人一人が自分のめあてや目標タイムを意識して取り組みました。晴天の下、保護者や地域の方の応援を受けながら校外のコースを気持ちよく走ることができました。



◆第8回◆ 大田市立朝波小学校 全校 70名

開催日：10月11日（火）

朝波小学校では、カーニバル前に練習期間を設け、縦割り班で高学年を中心に練習をし、当日を迎えました。

当日は、柔軟運動、対面パス、8の字跳びの3種目に挑戦しました。児童の感想からは、記録のことだけでなく、自分の体について気付いたり、仲間のよい動きを喜んだりする記述が見られ、運動と上手にかかわれていることが伝わってきました。次回に向けての思いも綴られていました。

カーニバルで感じた運動への前向きな気持ちをこれからの生活に生かして行ってほしいと思います。



◆第7回◆ 大田市立北三瓶小学校 全校 11名

開催日：10月7日（金）

北三瓶小学校でのカーニバルは、全校児童に加え、先生方も一緒になって活動に取り組みました。

全校体育で行ったことにより、「島根県民思いやりの対面パス」や「石見銀山間歩フープくぐり」では、相手を思いやって捕りやすい球を投げようとしたり、フープに入るタイミングについてアドバイスをしたりする姿が見られ、運動を通した仲間意識の高揚が感じられました。

今後も、体育の導入場面に取り入れるなど、継続して取り組むことで、伸びを実感して行ってほしいと思います。



◆第6回◆ 奥出雲町立八川小学校 全校 58名

開催日：10月6日（木）

八川小学校では、全校縦割り班で活動を行いました。

8の字跳びや対面パスでは、仲間や先生からのアドバイスを受けて縄に入るコツが分かったり、仲間の良い動きを見ながら動き方をイメージしたりするなど、みんなで運動をする楽しさや喜びを味わうことができました。

この日のカーニバルで、全ての班がこれまでの最高記録を更新することができました。これからも継続的に取り組むことで、仲間との交流や記録の伸びなどを楽しみながら体力向上に励んでほしいと思います。



◆第5回◆ 大田市立大田小学校 3～6年生 298名

開催日：9月28日（水）

大田小学校では、しまねっ子！元気アップ・プログラムの3種目（柔軟運動、対面パス、8の字跳び）を学年ごとに取り組みました。

グループの友達と協力して8の字跳びに取り組む姿や、柔軟運動でより高い得点を目指して取り組む姿など、楽しみながら体カアップに励む様子が見られました。

活動後には「もっとやりたい」と話す児童が多くいたということで、今後も、普段の体育の授業や休み時間等に取り入れながら、運動の日常化につなげてほしいと思います。



◆第4回◆ 松江市立佐太小学校 1、2年生 28名

開催日：9月21日（水）

カーニバルに向けて、1、2年生の子どもたちは、当日行う3種目を事前に練習し、やる気を高めて臨みました。

当日は、2学年で行ったこととお互いの刺激となったり、大きく記録が伸びたりしたことによって、「もっと取り組みたい」という気持ちが高まりました。

今回参加できなかった学年も、体育の時間に取り組み、他学年と記録を共有することで、よりよい記録を目指す意欲につながっていたようです。今後も、一人一人が運動の楽しさを感じ、日常的に運動に取り組んでほしいと思います。



◆第3回◆ 松江市立朝酌小学校 3、4年生 51名

開催日：9月15日（木）

朝酌小学校では、「元気アップ朝酌バージョン」の各種目に取り組みました。前半は3年生と4年生が、感想交流を挟んで後半には、2学年合同で運動に取り組みました。

互いの学年の活動を見合うことで、それぞれの動きのよさに気付いたり、アドバイスをし合ったりする様子が見られました。2学年合同で行う際には、先生方からもアドバイスをもらいながら、こつをつかむことができました。

今後も、体育の時間などで種目を選択しながら継続的に取り組み、様々な動きを身に付けてほしいと思います。



◆第2回◆ 大田市立高山小学校 3～6年生 23名

開催日：9月14日（水）

「楽しむ」「仲間」「体力」の3つのキーワードを意識して運動に取り組みました。「しまねっ子！元気アップ・ダンス」でみんなと一緒に踊ったり、「三瓶山登頂登り棒」や「石見銀山間歩フープくぐり」などの4つの種目にチャレンジしたりしながら誰もが楽しそうに体を動かすことができました。

高山小学校では、独自の活動「やる気まんまん・プログラム」に取り組んでいます。カーニバルをきっかけにして高まった意欲を今後も継続して行ってほしいと思います。



◆第1回◆ 雲南市立阿用小学校 全校 51名

開催日：9月1日（木）

阿用小学校では、しまねっ子！元気アップ・プログラムをもとに阿用小バージョンを作成し、業間休み等の時間を使い、全校で継続的に体力づくりに取り組んでいます。

当日は、体育館で短縄跳びを行いました。3分間という短い時間でしたが、目標をもって取り組む児童が多く、活動中に流れる音楽が終わるまで集中して、諦めずに、元気よく跳び続けることができました。

今後も、この日常の取組の積み重ねを大切に、一人一人が「より健康なからだづくり」に励んでほしいと思います。

